



IELTS アイエルトス GUIDE BOOK

公式テストセンター

受験・入試にもIELTSが活用できる!
P4, P5

テスト内容、受験時のポイント
P6, P7

お申し込みから受験まで
P8, P9

団体にIELTSを受験するには
P10, P11

テスト結果とバンドスコア
P12, P13

IELTSを生かして留学・進学したい!
P14, P15

受験するIELTSの選び方
P16, P17

学習支援ツールのご紹介
P18, P19

IELTSのココが良い! 団体インタビュー①
P20, P21

IELTSのココが良い! 団体インタビュー②
P22, P23

受験者の方へ

高校の先生方へ

大学の入試担当の方へ

大学の留学担当の方へ

英検 公益財団法人
日本英語検定協会

BRITISH COUNCIL

IELTS™

Official Test Centre

IELTS is jointly owned by the British Council, IDP:IELTS Australia and Cambridge English Assessment.

LINE Fukuoka

新しい表現力や論理的思考力が身につき、
チームのコミュニケーションがさらに深まる

LINE Fukuoka株式会社は、多様性を重視し、社員一人ひとりの成長と挑戦を支援する機会を提供している。なかでもエンジニアが所属する開発室では、2017年から希望者によるIELTSの団体受験を社内で行ってきた。2020年度より公開会場での受験に切り替わるが、受験料は引き続き会社が全額サポートする。英語学習は社員の内発的動機を尊重することが大切だと考える同社では、これまでIELTSに挑戦した社員に、さまざまな変化や相乗効果が生まれている。



INTERVIEW

P20

富山国際大学付属高校

海外研修や留学の経験を生かして、
国内・海外大学進学への可能性を広げる

富山国際大学付属高等学校は、2019年度より国際英語コースでIELTSの団体受験を導入した。同コースには、県内で唯一、長期留学ができる留学特進クラスがあり、生徒全員が1年次の英語研修を経て、2年次に海外の高校へ1年間留学する。一方、長期留学を選択しない英語特進クラスの生徒も、1年次に4週間のアメリカ英語研修や2年次に韓国での英語ディベート研修など、国際的な視野を身につけるプログラムが用意されている。同校ではIELTSに挑戦し、言語の壁を乗り越えることで、生徒一人一人の可能性と未来を広げていきたいねらいだ。



INTERVIEW

P21

早稲田大学

外から日本を知ること、
真のグローバル人材を目指す

「2032年までに日本人学生の全員留学」を目指す早稲田大学では、IELTSを年3回学内実施し、留学にIELTSのスコアを活用する学生が年々増加している。留学センター所長のケイト・エルウッド教授は、留学の経験は異文化に身を置くことで自国を客観的に理解し、自分を見つめる機会になると、学生の留学を後押しする。そして、IELTSは、留学はもちろん生涯にわたり必要となる、論理的な思考力を獲得するために有効な試験であると捉えている。



INTERVIEW

P22

京都外国語大学

IELTSは建学の精神を具現化するための
グローバルシティズンシップ教育の核となる

世界平和への強い願いを込めた建学の精神「PAX MUNDI PER LINGUAS—言語を通して世界の平和を—」を実践すべく、京都外国語大学では現在、グローバルシティズン(地球市民)の育成に取り組んでいる。IELTSの受験は、その一環であり、IELTSの学習を通じて社会のさまざまな課題に対して、自ら情報を収集し、考えをまとめ、高いレベルの英語で正確に発信する力を養うことができるとして、学生たちに積極的な受験を推奨している。



INTERVIEW

P23

IELTS (アイエルツ) とは

International English Language Testing Systemの略で、海外留学や研修のために英語力を証明する際、およびアメリカ、イギリス、カナダ、オーストラリアなどへの海外移住申請をする際に非常に適したテストです。ペーパーベースの筆記テストとface-to-faceのスピーキングテストで4技能をバランスよく測定します。ケンブリッジ大学英語検定機構、ブリティッシュ・カウンシル、IDP: IELTSオーストラリアの3団体で共同所有されているため、中立的なテスト提供、徹底的な管理体制、試験問題の精査機能が保たれています。日本国内では、公益財団法人 日本英語検定協会とブリティッシュ・カウンシルが2010年4月より共同で運営を開始しました。

世界に広がるIELTS

IELTSは世界140カ国、10,000以上の機関で認定されている4技能英語テストのグローバルリーダーです。世界で年間350万人以上の受験者が、留学・移住・就業のために受験し、特に近年はアジア諸国で受験者数が伸びています。

IELTSを採用している世界のトップ大学の例

※IELTSスコア情報：2019年12月現在

	大学	IELTSスコア
	University of Cambridge	7.5
	University of Oxford	7.0
	California Institute of Technology	7.0
	Stanford University	7.0
	Princeton University	7.0
	University of Toronto	6.5
	University of British Columbia	6.5

<https://www.timeshighereducation.com/world-university-rankings>
<https://takeielts.britishcouncil.org/>
<https://www.cam.ac.uk/>

受験・入試にもIELTSが活用できる！

日本での主なIELTS採用状況

10年間で受験者が約6倍に!

(日本英語検定協会、ブリティッシュ・カウンシル実施分)

日本でも、2010年の日本英語検定協会とブリティッシュ・カウンシルとの共同運営開始以降、年々受験者が増えています。IELTSの特徴であるペーパーベースの筆記テストやface-to-faceのスピーキングテストは、多くの受験者に受け入れられています。また、入試で採用する大学、団体受験を行う教育機関や団体も全国で増加しています。

▲ IELTSt団体受験実施 ※2019年度までの実績
■ IELTSt入試導入 ※2020年度実施
● 双方採用

九州・沖縄

国公立大学

- 鹿児島大学
- ▲ 北九州市立大学
- 九州大学
- 九州工業大学
- ▲ 熊本大学
- 長崎大学
- 福岡県立大学
- ▲ 福岡女子大学
- 宮崎大学

私立大学

- 鹿児島国際大学
- 活水女子大学
- 九州産業大学
- 久留米大学
- 熊本学園大学
- 西南学院大学
- 長崎国際大学
- 中村学園大学
- 福岡大学
- 立命館アジア太平洋大学

大学以外の団体

- ▲ 沖縄尚学高等学校
- ▲ LINE Fukuoka株式会社
- リンデンホールスクール中高学部

北陸・中部

国公立大学

- 金沢大学
- ▲ 信州大学
- 都立文科大学
- ▲ 名古屋大学
- ▲ 名古屋市立大学
- 静岡文化芸術大学
- 長野県立大学
- 豊橋技術科学大学
- 名古屋工業大学
- 新潟大学

私立大学

- 愛知淑徳大学
- 愛知学院大学
- 愛知大学
- 岐阜聖徳学園大学
- 桜花学園大学
- 金沢星稜大学
- 金城学院大学
- 皇學館大学
- 常葉大学
- 静岡産業大学
- 中京大学
- 藤田医科大学
- 南山大学

四国

- 高知大学
- 徳島大学

中国

国公立大学

- ▲ 岡山大学
- 下関市立大学
- 広島大学
- 山口大学

私立大学

- 広島文教大学

大学以外の団体

- ▲ 岡山県教育庁
- ▲ 広島市役所

国公立大学

- 大阪教育大学
- 大阪大学
- 京都大学
- ▲ 神戸市外国語大学
- 兵庫県立大学
- 梅花女子大学
- ▲ 追手門学院大学
- 大阪経済大学

私立大学

- 大阪経済法科大学
- 大阪工業大学
- 大阪国際大学
- 大阪産業大学
- 大阪女学院大学
- 関西外国語大学
- 関西学院大学
- 関西大学
- 京都外国語大学
- 京都産業大学

国公立大学

- ▲ 甲南女子大学
- 甲南大学
- 神戸学院大学
- 同志社女子大学
- 同志社大学
- 立命館大学
- 龍谷大学
- 関西国際大学
- 畿央大学
- 京都ノートルダム女子大学

私立大学

- 京都橘大学
- 京都女子大学
- 京都精華大学
- 京都文教大学
- 近畿大学
- 四天王寺大学
- 神戸海星女子学院大学
- 神戸学院大学
- 摂南大学
- 宝塚医療大学

国公立大学

- ▲ 秋田大学
- 国際教養大学
- ▲ 福島大学
- ▲ 山形大学

私立大学

- 東日本国際大学
- 東北学院大学

北海道

国公立大学

- 北海道大学
- 北海道教育大学

私立大学

- 札幌学院大学
- 星槎道都大学
- 北海学園大学
- 北海道科学大学
- 藤女子大学

東北

国公立大学

- ▲ 秋田大学
- 国際教養大学
- ▲ 福島大学
- ▲ 山形大学

私立大学

- 東日本国際大学
- 東北学院大学

国公立大学

- 京都橘大学
- 京都女子大学
- 京都精華大学
- 京都文教大学
- 近畿大学
- 四天王寺大学
- 神戸海星女子学院大学
- 神戸学院大学
- 摂南大学
- 宝塚医療大学

私立大学

- ▲ おおさかグローバル塾
- ▲ 京都学園高等学校
- ▲ 神戸日豪協会
- ▲ 大学コンソーシアム京都

国公立大学

- 芝浦工業大学
- 順天堂大学
- 上智大学
- 城西国際大学
- 昭和女子大学
- 白百合女子大学
- 成蹊大学
- 成城大学
- 聖学院大学
- 聖心女子大学
- 清泉女子大学
- 聖徳大学
- 聖路加国際大学
- 専修大学
- 創価大学
- 大正大学
- 大東文化大学
- 高崎健康福祉大学
- 拓殖大学
- ▲ 玉川大学
- 千葉工業大学
- 千葉商科大学
- 中央大学
- 津田塾大学
- 帝京大学
- デジタルハリウッド大学
- 東海大学
- 東京音楽大学
- 東京経済大学
- 東京国際大学
- 東京女子大学
- 東京成徳大学
- 東京電機大学
- 東京都立大学

私立大学

- 青山学院大学
- 江戸川大学
- 桜美林大学
- 大妻女子大学
- 開智国際大学
- 学習院大学
- 学習院女子大学
- 神奈川大学
- 神田外語大学
- 関東学院大学
- 共立女子大学
- 杏林大学
- 国際基督教大学
- 国士館大学
- 駒澤大学
- 敬愛大学
- 工学院大学
- 埼玉医科大学
- 産業能率大学
- 実践女子大学

国公立大学

- 東京富士大学
- 東京理科大学
- 東洋大学
- 東洋英和女学院大学
- 東洋学園大学
- 獨協大学
- 日本大学
- 日本女子大学
- 法政大学
- 武蔵大学
- 武蔵野大学
- 武蔵野美術大学
- 明海大学
- ▲ 明治学院大学
- 明治大学
- 目白大学
- 立正大学
- 立教大学
- 麗澤大学
- 早稲田大学

大学以外の団体

- ▲ 都文館グローバル高等学校
- ▲ 神奈川県教育委員会
- ▲ 神田外語学院
- ▲ 関東国際高等学校
- ▲ 佼成学園女子高等学校
- ▲ 国際基督教大学高等学校
- ▲ 頌栄女子学院
- ▲ 桐蔭学園高等学校
- ▲ 東京都教育庁
- 日本外国語専門学校
- ▲ 日本工業大学駒場高等学校
- ▲ 富士見丘高等学校
- ▲ 工学院大学付属高等学校

資格・検定試験とCEFRとの対照表 (2019年12月現在)

CEFR	IELTS	英検	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT
C2	8.5 - 9.0				
C1	7.0 - 8.0	1級	375 - 400	800	95 - 120
B2	5.5 - 6.5	準1級	309 - 374	600 - 795	72 - 94
B1	4.0 - 5.0	2級	225 - 308	420 - 595	42 - 71
A2		準2級	135 - 224	235 - 415	
A1		3級			

※CEFRとは、Common European Framework of Reference for Languages (ヨーロッパ言語共通参照枠)の略。語学のコミュニケーション能力別のレベルを示す国際標準規格で6つのレベルが設定されています。

※大学入試センターウェブサイト <https://www.dnc.ac.jp> および文部科学省ウェブサイト <http://www.mext.go.jp> より抜粋。対照表の内容は、今後修正される可能性がありますので、最新情報は上記URLにてご確認ください。

日本の大学入試におけるIELTSの活用

グローバル人材の輩出に力を注ぐ大学が増えており、学習環境の整備や留学制度の充実に加え、入試改革が大きく進んでいます。入試改革においてはコミュニケーション力の評価が大きな課題であり、自校で実施することが難しい「書く力」「話す力」の測定を実行できる民間の4技能試験を活用する動きが更に加速化しています。世界標準であるIELTSは日本の多くの大学でも入試優遇に利用されており、これまで留学資格として考えられていたIELTSが新たなフィールドで注目を集めています。

英語教員採用試験におけるIELTSの活用例

小学校5年生からの英語教科導入や中学校における「英語による授業」など、小中高の教育現場でもグローバル化が着実に進んでおり、公立学校の英語教員採用試験でIELTSを活用する都道府県が増えていきます。

主な優遇方式	
出願資格	大学が指定する基準スコア取得者のみが出願することができる。
得点換算	大学が指定する基準スコア取得者は、入試の英語試験の得点に換算される。入試の英語試験も受験して、よい方の得点で合否判定される場合もある。
加点	大学が指定する基準スコア取得者に対して、入試の英語試験の得点や総合判定に加点する。
判定優遇・合否参考	大学が指定する基準スコア取得者は、合否判定の際に優遇を受けられる。

※詳細は、各大学にお問い合わせください。

都道府県	活用事例
東京都教育委員会	スコア7.0以上で英語実技試験免除
大阪府教育委員会	小学校はスコア4.0以上 10点加点 中高はスコア5.5以上 20点加点
兵庫県教育委員会	小学校はスコア5.5以上、 中・高はスコア7.0以上で加点
広島県教育委員会	小学校はスコア5.0以上から、 中・高はスコア6.5以上から加点

テスト内容、受験時のポイント

Writing ライティング

試験時間	60分
課題	全2問 Task1では約150語、Task2では約250語を書く必要があります。Task2はTask1よりも配点が高くなっています。
採点方法	受験者の解答は、アイエルトスの試験官によって、4つの評価基準（質問に適切に答えているか、一貫性はあるか、語彙力、文法力）に基づいて採点されます。
測定される英語力	どちらのTaskでも、質問に適切に答えているか、解答は論理的か、幅広く正確な語彙・文法が使用されているかという点において評価されます。

アカデミック・ライティング

Task1では、データを分析・比較し、それを説明する、もしくは物事の過程や手順を説明する力が問われます。
Task2では、ある問題に対してどのような意見を持っているかを説明します。問われるのは、根拠や例を挙げて比較検討しながら、筋道を立てて自分の主張を展開し、説得力をもたせる力です。

ジェネラル・トレーニング・ライティング

Task1では、私的な文書を書く課題が出されます。必要な情報を盛り込み、要求や希望、意見や不満などを表現する力が問われます。
Task2では、必要な情報を記述したり、問題を提示し、その解決策を示す力、自分の主張を述べ、説得力を持たせる力、また意見や根拠、論点を正しく評価し、反論する力が問われます。

- 解答には必ず黒鉛筆を使用してください。
- それぞれのTaskの語数指定に注意してください。
- Task1には約20分、Task2には約40分の時間をかけましょう。
- 不完全な文章、メモ形式や箇条書きの解答は減点の対象となります。
- つづり（スペル）や文法の間違ひも減点対象になりますので注意してください。
- 全て大文字で解答しても採点に影響はありません。
- 問題用紙にメモをとってもかまいませんが、問題用紙に書かれたものは採点の対象になりません。

試験パート 2つのパートに分かれています。

アカデミック・ライティング

Task1では、グラフや表、図形を分析し、自分の言葉で客観的に説明します。また、物事の過程や手順の説明を問われることもあります。
Task2では、ある主張や問題についてエッセイを書きます。出題されるのは、大学や大学院に進学を予定している受験者もしくは就職を希望している受験者に適した一般的な題材です。どちらのTaskでも改まった文体で書くことが求められます。

ジェネラル・トレーニング・ライティング

Task1では、与えられた状況に合わせて、情報を求めたり、立場を説明する手紙を書きます。内容は個人的なものである場合もあれば、よりフォーマルな文書を求められる場合もあります。
Task2では、ある見解や議論、問題についてエッセイを書きます。出題されるのは一般的な題材です。アカデミック・ライティングのTask2ほど改まった文体は求められません。

【サンプルテスト】
<https://takeielts.britishcouncil.org/prepare-test/free-practice-tests>

【採点基準】
<https://takeielts.britishcouncil.org/find-out-about-results/ielts-assessment-criteria>

グラフや表、図形を分析します。主観的に述べるのではなく、客観的に説明することが求められます。

自身の意見を主観的に表現するエッセイ形式の問題です。

ライティング回答用紙サンプル

Listening リスニング

試験時間	約30分（その後、解答転記時間が10分与えられます）
問題	全40問 様々なタイプの問題（選択問題、組み合わせ問題、計画・地図・図表の分類、用紙・メモ・表・フローチャートの穴埋め、要約・文章完成、記述式問題）が出題されます。
採点方法	正答1問につき1点 40点満点で、得点はバンドスコアに換算されます。
測定される英語力	話の要点や特定の情報を聞き取る能力、話者の意図や姿勢、目的を理解する力、議論の展開についていく力など幅広いリスニング力が問われます。

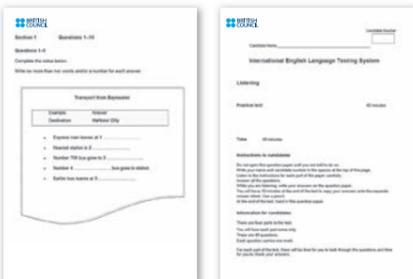
試験パート 4つのパートに分かれています。

パート1は、日常生活における2人の人物による会話（施設担当者とのブッキングに至るやり取り）です。
パート2は、日常生活におけるモノローグ（地域の施設に関する描写、食事の手配に関する説明など）です。
パート3は、教育の現場における複数（最大4名）の人物間（課題について話し合う大学の指導教官と生徒、研究計画について議論する学生など）の会話です。
パート4は、学術的なテーマに関するモノローグ（大学の講義など）です。
どのセッションも音声は一度しか聞くことができません。
様々なネイティブスピーカーの声やアクセントが使用されます。
話の要点や特定の情報を聞き取る能力、話者の意図や姿勢、目的を理解する力、議論の展開についていく力など幅広いリスニング力が問われます。

【サンプルテスト】
<https://takeielts.britishcouncil.org/prepare-test/free-practice-tests>

【採点基準】
<https://takeielts.britishcouncil.org/find-out-about-results/ielts-assessment-criteria>

- リスニングテストの音声は、1度のみ再生されます。
- 音声を聞く前に、問題文を読む時間が与えられます。
- 音声を聞きながら、問題用紙に解答を書き込んでください。問題放送の後に10分間、解答を解答用紙に書き写す時間が与えられます。問題用紙に書かれたものは採点の対象になりませんので、必ず解答用紙に転記してください。
- 解答には必ず黒鉛筆を使用してください。
- 解答を変更する場合、消しゴムで消すかわりに、横線で消すことも認められています。
- 空欄補充型の問題について
 - ・ 語数制限に注意してください。例えば、2語以内"NO MORE THAN TWO WORDS"で答える場合、"leather coat"は正解ですが"coat made of leather"は不正解となります。
 - ・ 解答用紙には、抜けている単語のみ記入してください。例えば、"in the morning"という欄に対して"morning"とするのが正解の場合、解答用紙に"in the morning"と記入した際には不正解となります。
 - ・ 解答に使う単語は、音声でも使用されているものです。単語を書き換える必要はありません。
 - ・ つづり（スペル）や文法の間違ひも減点対象になりますので注意してください。
 - ・ 全て大文字もしくは小文字で解答しても採点に影響はありません。



Reading リーディング

試験時間	60分（解答転記時間はありません）
問題	全40問 様々なタイプの問題（選択問題、正誤問題、組み合わせ問題、見出し・主題の選択、文章・要約・メモ・表・フローチャート・図表の穴埋め、記述式問題）が出題されます。
採点方法	正答1問につき1点 40点満点で、得点はバンドスコアに換算されます。
測定される英語力	文章の要点や趣旨、詳細を把握する力、言外の意味を読み取る力、筆者の意図や姿勢、目的を理解する力、議論の展開についていく力など幅広いリーディング力が問われます。

試験パート 3つのセクションに分かれています。文章の長さは全体で2,150語～2,750語です。

アカデミック・リーディング

計3つの長文が出題されます。文章は書籍、専門誌、雑誌、新聞などからの抜粋で、学術的なトピックに関して一般読者向けに書かれたものです。内容は大学や大学院に進学を予定している受験者もしくは就職を希望している受験者に適したものとされています。文章は、描写文や事実を述べた文、色々な見解が書かれた文から物事を分析したものと様々で、図形やグラフ、イラストなどが含まれる場合もあります。専門用語が使用されている場合は、簡単な注釈がつけます。

ジェネラル・トレーニング・リーディング

セクション1では、2～3の短文が出題されます。短文は、同じトピックを扱ったさらに短い6～8つの文（ホテルの広告など）で構成されることもあります。題材は英語圏での日常生活に関連したものです。
セクション2では、仕事に関連した2つの短文（仕事への応募、企業方針、給与や労働条件、職場環境、人材育成と研修など）が出題されます。
セクション3では、一般的なトピックを扱った比較長めで複雑な文章が出題されます。どのセクションも、文章は実際の掲示や広告、企業ハンドブック、公的文書、本、雑誌、新聞などからの抜粋です。

【サンプルテスト】
<https://takeielts.britishcouncil.org/prepare-test/free-practice-tests>

【採点基準】
<https://takeielts.britishcouncil.org/find-out-about-results/ielts-assessment-criteria>

- 解答を直接解答用紙に記入するか、問題用紙に書き込んでから試験時間内に解答用紙に書き写してください。解答用紙に解答を書き写すための時間は、試験後に設けられています。問題用紙に書かれたものは採点の対象外となります。
- 解答には必ず黒鉛筆を使用してください。
- 解答を変更する場合、消しゴムで消すかわりに、横線で消すことも認められています。
- 空欄補充型の問題について
 - ・ 解答に使う単語は、リーディングの文章の中でも使われているものです。文章中の単語を書き換えて解答してはいけません。
 - ・ つづり（スペル）や文法の間違ひも減点対象になりますので注意してください。
 - ・ 全て大文字もしくは小文字で解答しても採点に影響はありません。



Speaking スピーキング

試験時間	11～14分
問題	受験者の受け答えは、IELTSの試験官によって、4つの評価基準（流暢さと一貫性、語彙力、文法力、発音）に基づいて採点されます。
採点方法	試験官との1対1のインタビュー形式で行われ、3つのパートから構成されています。テストの内容は録音されます。
測定される英語力	質問に答えながら、日常の話題や出来事について情報を伝え、意見を述べるコミュニケーション能力、与えられたトピックに関して適切な言葉使いと一貫性を持って、ある程度の長さのスピーチをする能力、説得力のある意見を述べ、物事を分析、議論、推測する力などが問われます。

試験パート 3つのセクションに分かれています。

<p>パート1</p> <p>自己紹介と日常生活に関する質問（4～5分）</p> <p>試験官が自己紹介をした後、受験者の名前を尋ね、パスポートを使って本人確認をします。その後、試験官から家族、仕事、勉強、趣味などの一般的なトピックについて質問されます。</p>	<p>パート2</p> <p>スピーチ（3～4分）</p> <p>試験官からトピックと言及すべきポイントが書かれたカード（Task card）が渡されます。受験者には1分間の準備時間とメモを取るための鉛筆と紙が与えられます。その後、最大2分間のスピーチを行い、スピーチの後には、試験官から同じトピックについて1～2分質問されます。</p>	<p>パート3</p> <p>ディスカッション（4～5分）</p> <p>試験官からパート2のトピックについて、より掘り下げた質問がされます。受験者はトピックについてより深く自分の考えを述べる事ができます。</p>
---	---	---

公益財団法人 日本英語検定協会のウェブサイト (<https://www.eiken.or.jp/speakingtest/>) にスピーキングテストのサンプル動画が公開されています。3つのレベル別にご覧いただけます。

【サンプルテスト】 受験前に実際のテスト形式に慣れておくことが大切です。サンプルテストは右記URLにてご参照ください。

<https://takeielts.britishcouncil.org/prepare-test>

IELTS sample test 検索

お申し込みから受験まで

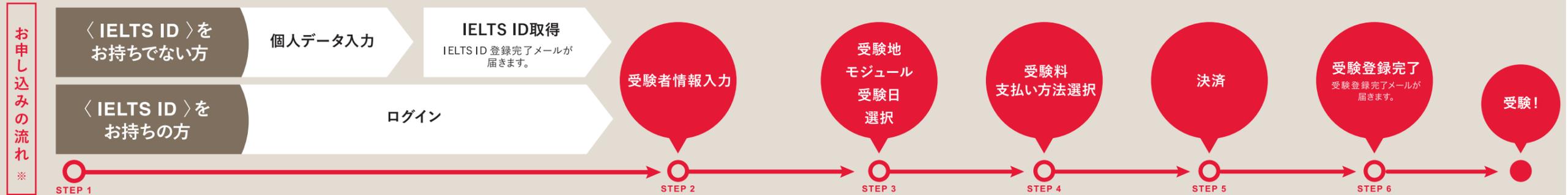
お申し込み方法

お申し込みは下記IELTSのウェブサイトにて受け付けています。
<https://www.eiken.or.jp/ielts>

お申し込み締切

筆記テスト19日前の月曜日12:00(昼)
※木曜日実施の試験の場合、申込締切は筆記テスト19日前の土曜日12:00(昼)です。
 ※各会場は定員制となっておりますので、締切前に定員に達した場合は、申込受付を終了させていただきます。

※ お申し込みの流れについては、現在改善に取り組んでおります。
 最新の手続き方法については、IELTSウェブサイトにてご確認ください。



2019年4月13日実施のテストから、新しい順序になりました



モジュール
 IELTSには留学用と移住用の2つのタイプがあります。リスニングとスピーキングは共通の問題を使用します。



受験料
 1人1回あたり25,380円(税込) ※2020年2月現在。

お支払い方法

- クレジットカード (JCB・MASTER・NICOS・VISA)
- コンビニ (ローソン・ファミリーマート・ミニストップ・セイコーマート)
- 郵便局ATM

※コンビニ、郵便局ATM支払いをご希望の方は、申込締切日の5日前までにお申し込みください。

再受験について	再受験に関する制約はありません。間隔をあけずいつでも次の試験に申し込みすることができます。
試験結果に関するお問い合わせ	試験結果に疑問がある場合、受験したテストセンターへ再採点 (Enquiry on Results) を申請することができます。受付期間は筆記テストから39日以内です。どの技能の再採点を希望するかは、ご自身で指定することが可能です。このサービスは有料(税込1回9,000円)ですが、再採点でスコアに変動があった場合に限り手数料は返金いたします。再採点の結果が出るまでには、3週間程度かかります。
受験上の配慮について	IELTSでは学習障がい、聴覚障がい、視覚障がいなどを持つ方への受験上の配慮が用意されています。点字受験などの試験問題を必要とする場合は特別な準備が必要ですので、希望受験日の4カ月前までに管轄のテストセンターにご連絡ください。試験時間の延長など事務手続きのみで対応できる場合は、筆記テストの8週間前までに管轄のテストセンターにご連絡ください。

お申し込みの際の注意点

- アカデミック・モジュール、ジェネラル・トレーニング・モジュールのどちらの受験が必要かについては、スコア提出先に事前にご確認ください。
- IELTSのお申し込みの際には、試験日まで有効期限内のパスポートが必要です。他の身分証明書(免許証など)ではお申し込みいただけませんのでご注意ください。
- 「受験要領(Notice to Candidates)」に記載されている注意事項、「申込に際しての宣誓事項(Declaration)」および「IELTS受験規約」をよくお読みください。受験者は申し込みによって、IELTSの規約を理解し、遵守する事に同意したものとみなされます。
- IELTS for UKVI (英国ビザ申請用のIELTS) についてはブリティッシュ・カウンシルに直接お問い合わせください。また、どちらの受験が必要かについては、スコア提出先に事前にご確認ください。

※ IELTS for UKVIについての詳細は16ページをご覧ください。

団体にIELTSを受験するには

英検 IELTS 団体受験のご提案

貴校にあわせて申し込みから成績管理までをトータルコーディネート

柔軟性	利便性	信頼性
少人数から大規模まで、柔軟な試験実施対応 (学内、公開、学内/公開併用) <ul style="list-style-type: none"> ● 複数受験日、受験料補助の設定が自由自在 ● 日本語でスムーズなお申し込み ● ほぼ毎週末、全国主要16都市で実施 ● パスポート情報はオンラインでアップロード 	団体管理専用サイト <ul style="list-style-type: none"> ● 各学生の申込状況や成績を一括管理 ● 様々な属性で集計可能 (学年・学科・専攻など) ● 継続的に成績履歴を参照可能 個人マイページ <ul style="list-style-type: none"> ● 個人の成績は永続的に参照可能 ● 申込・変更・TRF追加発行、各種手続きを一目で簡単に 	テスト13日後13時に確実に成績結果をお知らせ <ul style="list-style-type: none"> ● 試験実施団体としての50年以上の実績 ● テスト団体として蓄積したノウハウを活かした安心・安全の運営 ● 迅速、確実な連絡対応

団体受験：学内 / 公開 / 併用の選択が可

	学内実施	公開会場	学内/公開併用
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 授業・プログラムに合わせて試験日程を選択 ● 20人～400人まで柔軟に対応 最小催行20人未満の場合は応相談 	<ul style="list-style-type: none"> ● 年間36回以上実施 ● 全国主要16都市、東京・大阪・名古屋・福岡では月1回以上の受験チャンス ● 東京・大阪は1Dayと2Dayの選択可 	<ul style="list-style-type: none"> ● 当協会実施のIELTS学内実施、公開会場の両方で受験可 ● 公開/学内両方のメリットを享受
受験者のメリット	<ul style="list-style-type: none"> ● 慣れた環境で受験、実力を発揮しやすい ● 交通費不要 	<ul style="list-style-type: none"> ● 都合に合わせて、好きな日程を選択して受験 ● 1Dayまたは2Day (2Dayの設定は東京・大阪のみ。2Dayの場合、スピーキングは筆記テスト翌日に実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 学内受験ができない場合、公開会場の好きな日程で受験 ● 複数日程から、都合に応じて試験日を選択
大学・高校のメリット	<ul style="list-style-type: none"> ● 年間スケジュールを立てやすい ● 教職員の方の管理のもと、受験状況を逐一確認 	<ul style="list-style-type: none"> ● 設備借用、備品準備の手間が省ける ● 試験当日の出勤が不要 	<ul style="list-style-type: none"> ● 学内試験日以外に公開会場での受験が可能 → 受験者の利便性向上

学内実施のスケジュール

学内実施IELTS実施までの流れ	受験者が多い団体様には、年間48回の実施可能日程の中からご希望の実施日をお選びいただき、キャンパス・施設内で在学生及び教職員などを対象としたIELTS実施が可能です。実施は原則全て当協会スタッフがを行います。
1 試験日決定 12～3カ月前	年間48回 (毎月4回、うち土曜3回と木曜1回) ある試験日より、ご都合の良い日をお選びください。学内留学派遣選考締切の1カ月前に試験日を設定する場合がございます。2020年度の実施可能日程は11ページ図をご参照ください。
2 会場登録	試験で使用する教室の写真撮影及び音声テストを行い、当協会にて試験会場登録を行います。学内会場でのIELTSテスト実施には、別途書面での同意が必要となります。
3 IELTS説明会学内(団体内)広報	団体様より、受験者へIELTS学内会場実施の告知をお願いいたします。必要に応じて、当協会スタッフを派遣しIELTSの説明会を行います。告知用のポスターやチラシなども当協会で作成可能ですので、ご希望の場合はお知らせください。
4 申込期間 3カ月～15日前	学内実施での受験は原則、受験者本人によるオンラインでのお申し込みになります。IELTSウェブサイトの団体受験専用ページより受験申込をさせていただきます。
5 IELTS実施	テスト実施は原則当協会スタッフのみで行いますので、特に団体所属の教職員の方にお手伝いいただく必要はございません。試験当日の流れは右ページをご参照ください。
6 テスト結果確認 実施13日後の13時から	団体責任者専用ウェブページより、受験者の成績一覧をご確認いただけます。

学内実施に関する要項

実施日	団体様のご都合に合わせて、実施可能日の中から試験日を決定	最低遂行受験者数	原則20名以上 (まずはご相談ください)
当日の流れ (目安)	7:30 ~	実施スタッフ集合	試験に必要な環境・条件
	8:00 ~	受験者集合 / IDチェック開始	
	8:40 ~	荷物室の施錠	
	8:55 ~	説明開始	
	9:00 ~ 10:00	Writing	
	10:10 ~ 11:10	Reading	
	11:20 ~ 12:00	Listening	
	12:10	一時解散 (昼休み)	
	13:00 ~ 18:00	Speaking (11～14分。指定時間に随時集合。終了後は随時解散。)	
	18:30	撤収完了	
借用希望教室	7:30 ~ 13:00	筆記テスト教室 (1教室 ※必要に応じて変更) 荷物室 (1教室) スタッフ室 (1教室) IDチェック室 (1教室)	実施責任者 公益財団法人 日本英語検定協会スタッフ 1名 (および試験監督者を数名派遣) 面接委員 受験者約14名につき1名派遣 構内全体 ● チャイム、構内放送を停止すること ● 他試験、授業、道路騒音等の影響がないこと ● 車での資材搬入、搬出が可能であること 筆記試験教室 ● フラット教室であること (階段教室は原則不可) ● オーディオ機器、マイクが使用可能であること ● 筆記試験に適した大きさ、前後左右間隔のあいた机があること ● 掛け時計 (秒針つき) が設置されていること IDチェック室 面接待合室 ● 電源 (IDチェック時のPC用) が使用できること 荷物室 ● 施錠できること 面接室 ● 可動機であること ● 施錠できること スタッフ室 ● 施錠できること 借用希望備品 ● 荷物室、面接室の鍵 ● 受付机と椅子 ● オーディオ機器、マイク ● 掛け時計 (秒針つき) ● 立て看板、ホワイトボード
	12:30 ~ 18:30	面接室 (14名につき1教室) 面接待合室 (1教室) スタッフ室 (1教室)	

※試験時間は変更される場合があります。

2020年度 IELTS試験実施可能日程

1月	4日 土	11日 土	16日 木	18日 土	7月	2日 木	11日 土	18日 土	25日 土
2月	1日 土	8日 土	13日 木	22日 土	8月	6日 木	8日 土	22日 土	29日 土
3月	5日 木	7日 土	14日 土	21日 土	9月	5日 土	12日 土	17日 木	26日 土
4月	4日 土	11日 土	18日 土	30日 木	10月	10日 土	15日 木	24日 土	31日 土
5月	9日 土	16日 土	21日 木	30日 土	11月	7日 土	12日 木	21日 土	28日 土
6月	6日 土	13日 土	18日 木	20日 土	12月	3日 木	5日 土	12日 土	19日 土

※太字の日程に限り、ジェネラル・トレーニング・モジュールも実施可能

※オリンピック期間中の実施については、状況を十分確認したうえで実施の可否をお知らせします。

留学成功の鍵をにぎるIELTSの団体受験は、50年以上の各種試験運営実績のある日本英語検定協会にお任せください。

公益財団法人 日本英語検定協会 IELTS マーケティング担当 support-kokusai@eiken.or.jp

テスト結果とバンドスコア

バンドスコア

IELTSはあらゆるレベルの英語能力を評価できるように開発されています。試験結果は1.0から9.0までの0.5刻みのバンドスコアで示されます。合格・不合格はありません。採点方法やスコアの内容についての詳細は、下記ウェブサイトをご参照ください。

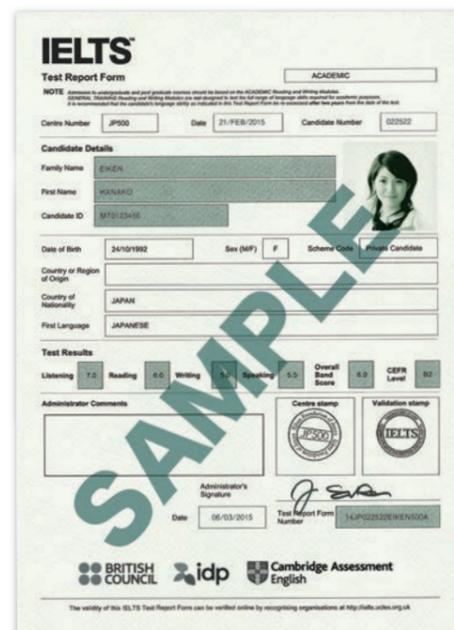
<https://takeielts.britishcouncil.org/>



テスト結果

有効期限：筆記テスト当日を含め、2年以内

受験者にはライティング、リーディング、リスニング、スピーキングの各パートのバンドスコアと総合評価としてのオーバーオール・バンドスコアが表示された成績証明書（TRF：Test Report Form）が発行されます。成績証明書は、原則筆記テストの13日後に発行され、その後、各受験者に郵送されます。また、同じく筆記テストの13日後の13時より、ウェブサイト（IELTSマイページ）でスコアの閲覧が可能です。成績証明書は受験者宛には最初の1通のみの発行となりますので、大切に保管してください。なお、成績証明書に記載されている発行日から30日以内であれば、IELTSの認定機関として登録された教育機関や移民局宛に5通まで無料で追加発行いたします。6通目以降、または30日を過ぎてからの追加発行には発行手数料（税込1通1,100円）がかかります。



オーバーオール・バンドスコアについて

オーバーオール・バンドスコアは、4技能（リスニング・リーディング・ライティング・スピーキング）の単純平均をもとに0.5点刻みで決定されます。平均点が0.5点刻みではない場合、その数字に一番近いスコアに寄せられます。（0.25点刻みの場合は、0.5点刻みに切り上げられます）

	受験者A	受験者B	受験者C	受験者D	受験者E
Writing	6.0	6.0	6.0	6.5	6.5
Reading	6.0	6.0	6.5	6.5	6.5
Listening	6.0	6.5	6.5	6.5	6.5
Speaking	6.0	6.0	6.0	6.0	6.5
4技能平均	6.000	6.125	6.250	6.375	6.500
Overall	6.0			6.5	

第一言語をもとにしたアジア主要国別スコア (Academic Module, 2018年)

	Writing	Reading	Listening	Speaking	Overall
Filipino	6.1	6.8	7.3	6.9	6.8
Indonesian	5.7	6.7	6.6	6.3	6.4
Urdu (Pakistan)	5.8	6.2	6.7	6.5	6.4
Singhalese (Sri Lanka)	5.7	6.1	6.6	6.4	6.3
Hindi	5.9	6.2	6.7	6.3	6.3
Turkish	5.7	6.5	6.5	6.2	6.2
Bengali (Bangladesh)	5.8	6.1	6.5	6.3	6.2
Kazakh	5.6	6.2	6.2	5.9	6.0
Thai	5.4	6.1	6.3	5.9	6.0
Korean	5.5	6.2	6.2	5.8	6.0
Vietnamese	5.6	6.2	6.1	5.7	6.0
Nepali	5.5	5.8	6.2	5.8	5.9
Japanese	5.4	6.1	5.9	5.6	5.8
Chinese	5.4	6.2	6.0	5.5	5.8
Uzbek	5.4	5.7	5.8	5.7	5.7

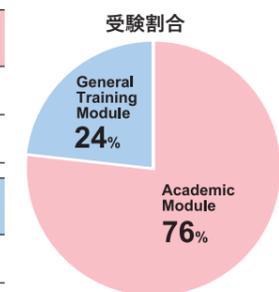
参考： <https://www.ielts.org>

モジュール別スコア

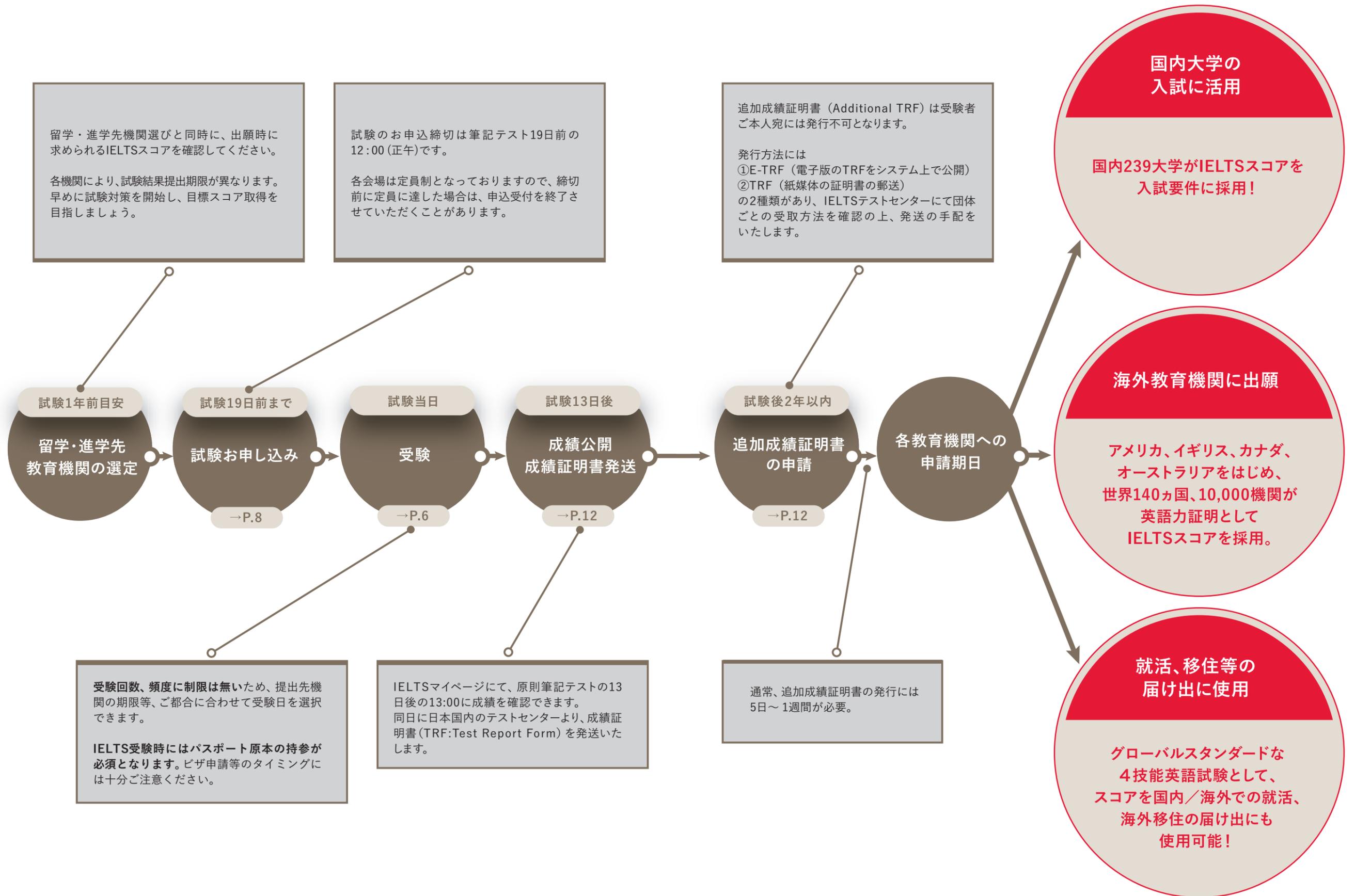
Academic Module	Writing	Reading	Listening	Speaking	Overall
女性	5.6	6.2	6.3	6.0	6.1
男性	5.5	6.1	6.2	5.9	6.0

General Training Module	Writing	Reading	Listening	Speaking	Overall
女性	6.2	6.5	6.8	6.7	6.6
男性	6.1	6.4	6.8	6.7	6.6

参考： <https://www.ielts.org>



IELTSを活かして留学・進学したい!



受験するIELTSの選び方

表の内容は、参考情報となります。実際に受験が必要となるテストの判断に際しては、必ず志望校・機関の課す要件を事前にご確認ください。

	イギリス本国へ	その他国・地域へ	日本国内で
学業目的で使う (提出先が教育機関(大学院、大学、カレッジ、高校等)にあたる時)	IELTS for UKVI アカデミック・モジュール	IELTS アカデミック・モジュール	IELTS または IELTS for UKVI アカデミック・モジュール
就労、移住目的で使う (移民局に提出する、現地の就労を目的としている時)	IELTS for UKVI ジェネラル・トレーニング・モジュール または IELTS Life Skills	IELTS ジェネラル・トレーニング・モジュール	IELTS または IELTS for UKVI ※

※ 機関によってはIELTSかIELTS for UKVIが指定されている場合があります。



英国留学を目指す方へ IELTS for UKVI

IELTS for UKVI (IELTS for UK Visas and Immigration) は2015年4月に導入された英国留学や移住申請等でビザ申請を行う方を対象とした試験で、英国外で受験できる唯一のSELT (Secure English Language Test) として英国政府の規定のもと厳格に試験が運営されています。英国の教育機関や移民局からIELTS for UKVIが指定された場合に限り受験が必要です。通常のIELTSで問題ない場合は、IELTS for UKVIを受験する必要はありません。

テスト名	IELTS	IELTS for UKVI (IELTS for UK Visas and Immigration)
対象	教育機関や移民局からUKVIの受験が指定されない場合	教育機関や移民局からUKVIの受験が指定される場合
	※ 提出先がどちらを求めているか、ご自身で必ずご確認ください。	
テスト内容	テスト内容・形式・難易度・採点基準などは同じ	
会場	全国16都市	全国2都市 (東京・大阪)
受験料	Academic/General Training: 25,380円 (税込) ※ 2020年2月現在	Academic/General Training : 29,400円 (税込) Life Skills A1/B1: 21,000円 (税込) ※ 2020年2月現在
セキュリティ	パスポートでの本人確認、写真撮影、指紋採取	パスポートでの本人確認、写真撮影、指紋採取、試験会場のビデオ録画
試験実施 (お問い合わせ先)	日本英語検定協会 Email : support-kokusai@eiken.or.jp Tel : 03-3266-8486	ブリティッシュ・カウンシル Email : ielts.ukvi@britishcouncil.or.jp

IELTS for UKVIに関するウェブサイト

URL | <https://www.britishcouncil.jp/exam/ielts-uk-visa-immigration>



一般的な区分のイメージ (提出先がIELTSまたはIELTS for UKVIのどちらを求めているか、ご自身で必ずご確認ください。)



殆どのケースで
通常のIELTSでOK

IELTS for UKVIが必要なケース

英国の教育機関や移民局からIELTS for UKVIが指定された場合に限り受験が必要です。プログラムが学士レベル未満の場合は、IELTS for UKVIを求められることがあります。

- 条件付入学のPre-sessionalコース
- Foundationコース など

あくまでも一般的なケースであり、これに当てはまらないことや同じ大学内でもプログラムごとに要件が異なる場合もあるため、必ずご自身の事前確認をお願いいたします。

英検®から始まる海外留学



英検2級から目指せるアメリカ留学

全米約380校、ハワイ州では国公立・私立の全14大学が英検を認定。

アメリカ、カナダ、オーストラリアをはじめとする世界約400の大学、コミュニティーカレッジには、IELTSに代わる英語力の証明手段として、英検のスコアを活用することができます。詳しくはウェブサイト上の情報をご確認ください。

WEB SITE | <https://www.eiken.or.jp/eiken/abroad>

お問い合わせ | 英検留学情報センター | TEL 03-3266-6839 (平日9:30 ~ 17:30) | MAIL international@eiken.or.jp

英検



EIKEN
For Study Abroad

コンピューターで受けるCDI (Computer-delivered IELTS)

コンピューターで受験できるCDI(Computer-delivered IELTS)もスタートしています。

CDIの詳細、お申し込みはブリティッシュ・カウンシルのウェブサイトから!

<https://www.britishcouncil.jp/exam/ielts/which-test/computer-delivered-ielts>

学習支援ツールのご紹介

自主学習用のIELTS専用オンライントレーニングサイト

Road To IELTS

<http://www.roadtoielts.com/>

- ブリティッシュ・カウンシル提供の高品質なコンテンツ
- ご都合にあわせて24時間いつでも利用可能
- **無料お試し10時間、英検IELTS受験申込で30時間利用可能**
- Free IELTS Practice Testでレベルを測定
- 4技能それぞれの練習問題、サンプル問題、役立つ IELTS Tipsが満載
- My Profile の Listening and Reading Score Calculatorで正解数からおおよそのスコアバンドを表示(ListeningとReadingのみ)



詳しい説明はこちら → <https://www.britishcouncil.jp/exam/ielts/prepare/free-practice>

ブリティッシュ・カウンシル提供のIELTS無料オンライン講座

MOOCs: Understanding IELTS

- 2015年の初回開講以来、世界で人気の講座を定期開講
- 年3回実施予定
- IELTSの4技能全てを2時間×6週間でカバー
 - IELTSの4つの部分の特徴
 - テストのコツ
 - テスト結果の評価方法
 - 世界中の学習者とチャットしながら実力アップ
- CEFR:B1 (高校生/英検®2級程度)のレベル以上の英語力をお持ちの方が対象



詳しい説明はこちら → <https://www.britishcouncil.jp/english/learn-online/moocs#ielts>

スコアアップからテスト準備まで様々な動画ラインナップ

動画教材

ブリティッシュ・カウンシル提供

IELTS 受験のヒント

- 各技能のスコアアップにつながるアドバイスやヒントをご紹介します

■ <https://www.britishcouncil.jp/exam/ielts/prepare/test-tips>

IELTS試験当日の流れ

- 試験当日の流れを分かりやすくご紹介

■ <https://www.youtube.com/watch?v=nfedEbr3Kqs>

Youtube : TakeIELTS Official チャンネル

- IELTS 受験者向け情報が詰まったオフィシャルチャンネル
- 学習アドバイスや奨学金情報まで幅広い内容

■ https://www.youtube.com/user/BCIELTS/featured?disable_polymer=1

英検協会提供

IELTSスピーキングテストのサンプル動画

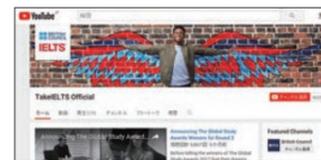
- スピーキングテストの流れをスコア別にご紹介
- スピーキングテストの3パート全てを網羅

■ <https://www.eiken.or.jp/speakingtest/>

IELTS 受験のヒント



Youtube : TakeIELTS Official チャンネル



IELTSスピーキングテストのサンプル動画



ブリティッシュ・カウンシル提供のお役立ち無料アプリ

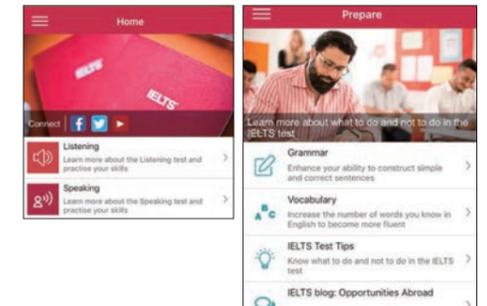
Apps

IELTS Prep Apps

- IELTSのリスニングとスピーキングにフォーカス
- 語彙や文法の強化にも最適

IELTS Word Power

- スピーキングとライティングに役立つ単語を習得
- 初級から上級まで対応



詳しい説明はこちら → <https://www.britishcouncil.jp/english/learn-online/apps>

ブリティッシュ・カウンシル提供の無料学習コンテンツサイト

LearnEnglish

<http://learnenglish.britishcouncil.org>

- レベルに応じた様々な英語学習コンテンツの提供
- ご都合にあわせて24時間いつでも利用可能
- 各種試験の試験対策はもちろん、英語学習全般に対応

- ビデオ
- Podcast
- 文法・ボキャブラリーのチュートリアル
- ゲームやアプリ
- 多岐に渡るトピックの英語記事やビデオ
- IELTS試験対策、アドバイス
- オンラインコミュニティ



詳しい説明はこちら → <https://www.britishcouncil.jp/exam/ielts/prepare>

日本英語検定協会提供の有料e-learning講座

留学ライティング

- お勧めします
 - ライティング力を効率的に身につけたい方
 - 表現力を高めたい方
 - 各種試験のライティングスコアを伸ばしたい方
- 熟練のネイティブによる添削 ● 基礎から応用を3ヶ月で順序良く学習
- 全11unit, 1unitにつき1時間目安 ● 添削課題はwebで簡単送信
- 受講料 26,000円(税込)



詳しい説明はこちら → https://www.eiken.or.jp/learning/personal/topics/ryugaku_writing/

各種対策本

IELTSのテスト対策用問題集は、日本語、英語の各種対策本が豊富に揃っています。(下記は一例です。)



©Cambridge University Press

INTERVIEW

受験者の方へ **LINE Fukuoka 株式会社**



コミュニケーションセンター
佐藤 美恵子 氏

開発センター 開発2室 室長
新田 洋平 氏

新しい表現力や論理的思考力が身につく、
チームのコミュニケーションがさらに深まる

学んだことが全て現場で生きる

エンジニアが所属する開発室では、英語を使うことに意欲的な社員に向けたサポートをしています。例えば、専任講師による週1回のプライベートレッスンや、会社負担で年1回受験ができるIELTSもその1つです。これまでさまざまな英語外部試験を取り入れてきましたが、2017年度より上級者向けにIELTSを導入しました。IELTSは、Face to Faceの対面形式でスピーキングのテストが受けられるなど、4技能を正確に測るために非常に効果的だと実感しています。初回は、今の英語力を知るためにまささな状態で受ける方が多かったのですが、2回目以降からは、社内のプライベートレッスンやオンラインレッスンを活用したり、同僚と意識的に英語を使ったりするなど、事前準備をしてから受ける社員が増えました。IELTSの結果については、みな素直に受け止めています。それは、自分の得意、不得意な分野が如実に現れるからだだと思います。受け続けることにより、自ら気づきや課題が見えてきます。特に会社側からスコアのハードルを課したり評価の対象にしたりすることはないので、あくまでも英語学習は個人の内発的動機に任せています。そのほうがより高いレベルを目指すことができると考えているからです。なかには2年間でスコアを2.0伸ばした社員もいたほどです。2020年度からは公開会場の受験に変更しますが、IELTSの価値を実感し、学びを实践に落とし込んでいる社員からは、「今後も続けていきたい」という声が続いています。

「挑戦を楽しむ」ために役立つ

開発室は海外メンバーが半数を占めています。彼らは英語に長けているため、IELTSに挑戦する日本人エンジニアの多くは、もっと雑談力を磨いて、同僚とコミュニケーションを深めていきたいと考えています。ある社員は、IELTSを受けたことで、言い換える力や表現力が磨かれ、ただ自分の体験や感情を話すだけでなく、相手から納得や共感が得られるような伝え方ができるようになったと言います。また、チーム内でホワイトボードにラフスケッチを描きながら説明や意見交換をする際にも、言い回しや単語の選び方を工夫しながら英語を使うようになったそうです。このように実践の中で、トライアンドエラーを重ねながら学びを自分のものにしていきます。それを見た他の社員も刺激を受けて、社内の勉強会用に英語でスラ

イドを作成したり、英語でプレゼンテーションに挑戦したりするなど、学びの輪が広がっています。さらに別の社員は、IELTSに取り組むようになってから、論理的に話す力や考える力が身につく、英語に限らず日本語でスピーチする時にも役立っているようです。社員たちはデリバリースキルやサマライズする能力が上がっていくことを、日常の中で実感しています。スピーキングでもライティングでも、IELTSで経験したことや学んだことがそのまま実践の場に活かせることが、続けていくモチベーションにつながっていると思います。

コミュニケーション力を高めて
チャンスや活躍の場を広げる

LINE Fukuokaが社員に求めることは、オーナーシップを持つこと、チャレンジし続けることです。社会人になると、学ぶ機会をいかに自分で作っていくか、求めていくかが成長の鍵を握ります。開発室では今後も、「やってみよう」と手を挙げた社員には、全力で支援していきたいと考えています。IELTSを導入する目的は、スコアを上げて英語力を上げることではありません。英語力をいかにコミュニケーションに活かすかが重要です。海外拠点のメンバーとも、日々チャットグループで情報交換ができる環境にあるため、英語で反応する力が備わっていれば、面白いアイデアやデータがあった時にダイレクトでやり取りすることができます。そのようなチャンスや活躍の場を、自ら広げていってほしいと思います。

profile

LINE Fukuoka 株式会社

〒812-0012
福岡県福岡市博多区博多駅
中央街8-1 JRJP博多ビル12F

LINE株式会社の国内第二拠点として2013年に設立。「LINE」のさらなる成長に向け、開発・クリエイティブ・運営・事業企画といった多岐にわたる機能を有す。社員数は1000名規模にまで成長し、全体の約11%が外国籍社員(2020年1月現在)。社内には多様なバックグラウンドを持つ社員が在籍し、国籍・習慣・言語などの壁を越えてお互いを尊重し理解し合う文化が根付いている。

INTERVIEW

高校の先生方へ **富山国際大学附属高等学校**

英語科主任
坂田 芳寛 先生



海外研修や留学の経験を生かして、
国内・海外大学進学への可能性を広げる

IELTSの団体受験を活用して、
世界に通用する英語力を鍛える

富山国際大学附属高等学校は、16カ国の生徒が机を並べて学ぶなど、日頃から多様な国籍の留学生と触れ合う機会が多く、国際的な交流を身近に感じることができる学校です。特に国際英語コースの生徒は、多文化共生社会を肌で感じながら、実践的な学びの中で英語力を高めていく環境にあります。

国際英語コースでは、グローバル社会に通用する英語力のさらなる向上を目指して、2019年度よりIELTSの団体受験を導入し、1学期の期末テスト後に3年生全員と2年生の数名が受験しました。初めての試みに多くの生徒が「難しかった」と口にしていましたが、手応えを感じた生徒もいたようです。受験後は成績結果から自分の強みや課題を可視化し、現段階の実力を客観的に把握することで、初めて次のステップを目指すことができ、目標を持って学びに向かうことができるようになりました。団体受験を導入したことで、授業でIELTSの試験内容に基づいた指導ができ、期末テストにも活用できるなど、クラス全体の英語力の底上げや大学受験への意識を高めることにも役立っています。

IELTSは筆記試験と面接試験という生徒に慣れ親しんだ実施方式であり、初めてでも受けやすい試験です。コンピューター操作なしに、英語力そのものを正確に測れる点がメリットだと実感しています。また、校内で実施できる団体受験は行事予定等も加味して日程を組むことができます。本校ではIELTSを平日に実施し、週末は他の資格・検定試験の受験にあてるなど、時間を有効活用できるようになりました。

言語の壁を乗り越えることで、
将来進むべき道が見えてくる

国際英語コースの生徒は、1年次の期末テスト後からアメリカで3週間の英語研修に参加します。さらに、留学特進クラスの生徒は、2年次からの留学先を自分で選択し、1年間の長期留学へ飛び立ちます。本校では、実際に英語を使う環境へ飛び込んで、生徒自身が経験することを大切にしています。そのなかで自分に足りないものは何か、逆に自信につながったことは何かを肌で感じることで、その後の英語学習やIELTSに挑戦するモチ

ベーションにつながるからです。留学後に再びIELTSを受験すると、課題や目標に向き合った分だけ必ず成果として数字に表れます。海外で経験を積んだ生徒は、視野がぐんと広がり、そこで改めて自分には何ができるかを考え始めるようになります。IELTSのスコア次第で出願できる大学の幅も変わってきますから、まずは言語の壁をIELTSで乗り越えることを1つの目標にし、将来の可能性を広げる切符を手にしてほしいと思います。

多文化共生社会で活躍できる
グローバルリーダーを育成

本校では生徒の7割以上が、大学へ進学します。まだ少数ではありますが、カナダ、イギリス、アメリカ、台湾などの海外進学をする生徒もいます。今後さらに海外進学に挑戦する生徒が増えていくことも視野に入れています。現在は3年生主体でIELTSを受験していますが、いずれは2年生が留学前に受験し、3年生が帰国後に受験するという流れをつくっていきたく考えています。生徒には、日常会話に留まらずアカデミックな場面で活用できる英語力と問題解決力を身につけてほしいものです。そして、本校での学びと経験を生かし、来るべき多文化共生社会で活躍できるグローバルリーダーへと育てていくことを願います。

profile

富山国際大学 附属高等学校

〒930-0175
富山県富山市願海寺444

「志高く 知性を磨き 明るく 清く 健やかに」を校訓に掲げ、多文化共生社会で活躍できるグローバルリーダーの育成を目指す。2012年に富山県初のユネスコスクールに認定され、ESD(持続可能な発展のための教育)の理念に基づいた授業や課外活動を展開している。姉妹校や協力校が世界各国に10校あり、国際交流が活発に行われ、留学や研修旅行などのさまざまな海外経験ができる。2019年度より国際英語コースにてIELTSを団体受験。

受験者の方へ

高校の先生方へ

大学の入試・留学担当の方へ

大学の留学担当の方へ

INTERVIEW

大学の入試・留学担当の方へ
早稲田大学

留学センター所長
ケイト エルウッド教授



外から日本を知ること、真のグローバル人材を目指す

全員留学の実現に向けて全力サポート

早稲田大学では、創立150周年である2032年までに日本人学生の全員留学を実現することを中長期計画「Waseda Vision 150」で掲げています。その目標に向けて現在、留学センターでは、留学生の受け入れを積極的に行うとともに、1年間の長期留学をはじめ3週間や1カ月などの短期プログラムなど、多様な海外留学プログラムを実施し、そのためのサポート体制を整え、留学を促進するイベント活動を行っています。例えば、年2回開催される大規模な留学フェアや留学希望者を対象にした特別講座など、学生が一步を踏み出しやすい環境を用意しています。

全員留学を実現するためには、各学部の教員が、学生一人一人の可能性や特性、興味を見いだし、励ましの声をかけることも大切だと感じています。大学に入学するまで、留学など考えたこともなかったような学生にとっては、教員の言葉が「挑戦してみたい」と奮起するきっかけになっています。私もかつてアメリカから来た留学生の一人でした。1年のつもりが30年以上日本に在住することになりました。どのようなチャンスや出会いがあるのかは経験してみないとわかりません。今後も学生たちの可能性を広げるサポートをしていきます。

生涯にわたって役立つスキルが身につく

留学を視野に入れた学生にとって、IELTSとは単なる語学力の指標ではありません。海外の大学では、講義を聞いて理解する力と、ノートテキングの力が求められます。IELTSに挑戦することで、アウトラインを記入したり、ダイアグラムを完成させたりする練習が自然な形でできます。また、グラフやデータを見てエッセイを書く課題では、ほとんどの学生が最初は、「I（私）」を主語にした主観的な視点でしか書けません。しかし、徐々に「I / We」ではなく、「It」などの自分以外を主語とした書き方を学ぶことができるといいます。そのようにして身につけた論理的に説得力のある文章を書く力は、留学先だけでなく、将来、仕事をするうえでも役立つ大切なスキルです。

本学ではIELTSを年3回学内で実施しており、公開会場で受験する学生も含めて、留学にIELTSを活用する学生が年々増えてきています。学内実施は2019年度で80人に達し、そのうち約8割がIELTSのスコアを留学に活用しています。また近年では、入試でIELTSを活用する学部もあり、文学部、文化構想学部では一般入試（2021年度以降は「一般選抜」）の一部でIELTSを出願条件に活用し、国際教養学部でも2021年度の一般選抜からは加点形式で導入するこ

とが決まっています。IELTSを受験している学生が入学してくることで、留学への意欲も高い学生が増えていくことを期待しています。

異文化に身を置いた時、人は成長する

早稲田大学が、これほどまでに留学に力を入れているのは、社会に貢献できる真のグローバルリーダーを育成したいと考えるからです。学生たちは社会に出れば、たとえ国内で働くにしても、現在の情報化社会においてはグローバルな視点が必要であり、そのためには「外から見た日本」を知ることが重要です。留学を経験することで、学生たちは語学力や強い精神力を得ることはもちろん、新しい価値観に触れ、新しい自分に出会うことができます。例えば、作家のデヴィッド・フォスター・ウォレスの比喩を借りれば、私たちが育っていく過程で身の周りには文化は、魚にとつての水と同じです。魚は、水槽の外に出ない限り水の存在を認識することはできません。学生も快適な家や住み慣れた日本から一歩外へ出ない限り、当たり前のように存在する文化的規範や自分自身の振る舞いに気づくことはできないのです。客観的な視点を持つことで初めて、自分が日本人であることを認識し、日本の良さも見えてきます。私自身の経験からも言えることですが、異文化との出会いは、学生たちにとっていつまでも人生の大切な一部であり続けることでしょ。そして留学の経験を生かして、グローバル化が進化する世界でも活躍できる力を培ってほしいと願っています。

profile

早稲田大学

〒169-8050
東京都新宿区西早稲田1-6-1



早稲田大学では、創立150周年（2032年）に向けた中長期計画「Waseda Vision 150」を掲げ、さまざまな取り組みを行っている。グローバルリーダーとして世界に貢献できる学生を育成するために、教育・研究の質を飛躍的に向上させ、「世界で輝く大学」であり続けることを目指す。その中で学生には、「たくましい知性」と「しなやかな感性」を身につけて、多様性を認めながら世界のあらゆる問題に立ち向かえる人材に育ってほしいと考えている。

INTERVIEW

大学の留学担当の方へ
京都外国語大学

副学長（国際担当）
熊谷 俊樹 教授



IELTSは建学の精神を具現化するためのグローバルシティズンシップ教育の核となる

社会的課題について考え発信する力を IELTSの学習過程で身につける

社会の構造が大きく変化し、グローバル化が進むなか、大学教育に求められているのは、国家や民族などのあらゆる障壁を乗り越えて、グローバルシティズン（地球市民）として、世界の諸問題を解決する人材の養成です。外国語大学である本学では、言語を通して世界の平和に寄与することのできる人材を育てるべく、単に高い語学力を身につけるだけではなく、国内外の多様な社会的な活動と結びつけた実践的な学びを重視し、社会のニーズに応え、社会で通用する力を身につけることを目指した教育を展開しています。

ビジネスの現場では、政治や国際問題、経済、科学などの知識を持った専門家が求められており、そうした話題を日本語でも英語でも論じ合えることが、国際社会で通用する人材と言えます。そのためには、日頃から世の中の動きに目を向け、新聞やニュースで絶えず情報を追っていくことが必要でしょう。IELTSでは、このようなあらゆる社会課題が取り扱われており、学習過程においては、アンテナを張り巡らせることにより、必然的にグローバルシティズンであることを意識づけることができると捉えています。また、それらの設問に解答するにあたり、常に自分の意見が求められるため、自ら収集した情報をもとに、首尾一貫した意見をまとめる訓練を積むことができます。さらに、自分の意見を正確に表現するための、高いレベルの英語力を身につけることもできます。本学では、これらの力を総合的に高めることによって、グローバルシティズンシップを意識する力が醸成されると考え、IELTSの受験を推奨しているのです。

IELTS教育に正課・正課外で取り組む

本学のIELTS教育は、正課での取り組みと正課外での取り組みに分かれます。正課での取り組みとしては、外国語学部の「外国語強化科目」の「英語インテンシブ」と、国際貢献学部の「外国語科目」に「Intermediate IELTS Workshop」および「Advanced IELTS Workshop I・II」を開講しています。また、国際貢献学部グローバル観光学科では、「IELTS&TOEFL Preparation」を「英語演習」の必修科目として設置しています。さらに、学生がコンピュータやスマートフォンを使って、いつでもどこでも利用できるe-Learning教材に「IELTSコーチ」も用意し、設定する学習量を超えた場合、1単位を認定しています。正課外での取り組みとしては、ランゲージセンターが「IELTS事前対

策講座（受講料無料）」「IELTS夏期・春期集中講座（受講料無料・教材費のみ実費）」「夏休み・春休み英語集中講座（有料）」「外国語自律学習支援室NINJAの個別学習相談（無料）」を実施しています。また、IELTSは、学内実施をしているため、受験機会も多く、後援会が年2回の受験料を全額補助する語学検定試験の対象ともなっています。

世界へと羽ばたき自らの未来を切り拓く力を

本学では、2020年2月現在、世界37カ国170大学との協定を結んでおり、多彩な留学プログラム、海外インターンシップなどの機会を広げています。2018年度は、短期留学223人、長期留学191人、海外インターンシップ等75人の計489人が、海外へと羽ばたいています。なお、近年では、IELTS教育への取り組みもあり、長期留学（派遣留学）への出願時にIELTSのスコアを利用する学生が増えてきました。2018年度は、出願者69名のうち、IELTSのスコアを利用した学生は66名でした。派遣留学で求められるスコアは、例えば、オーストラリア国立大学6.5（オールセクション6.0）以上、シドニー工科大学5.0（ライティング5.0）以上などですが、学生たちには、海外の大学院やグローバル企業で通用する人材を目指すのであれば、さらに上のレベルの8.0~8.5を目指してほしいものです。グローバル企業は現在、海外で就職フェアを開催して、世界中の優秀な学生を集めています。本学の学生にも、留学中から、そうしたフェアへ参加して、自らの手で未来を切り拓くような気概を持って、留学に臨んでほしいと願っています。

profile

京都外国語大学

〒615-8558
京都市右京区西院笠目町6



「PAX MUNDI PER LINGUAS—言語を通して世界の平和を—」を建学の精神とし、森田一郎と優文子が、1947年に京都外国語学校を設立し、1957年に京都外国語大学を開学。現在は外国語学部と国際貢献学部からなり、外国語学部は、専攻語以外にも19言語から学びたい言語を選択する「マルチリンガル教育」が特長。国際貢献学部は、実社会を学びの場とする「コミュニティエンゲージメント」により、学生自らがプロジェクトを計画し、社会の中で実践しながら、異文化理解力やコミュニケーション能力を磨いている。



お問い合わせ先

公益財団法人 日本英語検定協会
IELTS マーケティング担当

E-mail: support-kokusai@eiken.or.jp

Tel : 東京 03-3266-8486

大阪 06-7670-8085

<https://www.eiken.or.jp/ielts>

©2020 Eiken Foundation of Japan

2020年 3月発行